



西はりま消防 vol.12

相生市・たつの市・宍粟市・太子町・佐用町の消防広域化：平成25年4月発足

2022. 秋号



表紙写真

檀特山に防火のシンボル？ 防火樽ってなんだ？ (太子町檀特山) 【関連ページ・・・4ページ】



檀特山中からふもとを望む



いざ檀特山へ出発だ！

もくじ

消防協力者に対する消火薬剤無償詰替等事業、令和4年(2022年)上半期災害出動件数・・・2ページ

西はりま消防組合の組織・人事・財政状況・・・3ページ

檀特山に防火のシンボル？、各消防署のトピックス・・・4～5ページ

感謝状贈呈、危険業務従事者叙勲受章、付けていますか？住宅用火災警報器・・・6ページ

女性消防士の活躍、ヒートショックにご注意を・・・7ページ

消防まめちしき、秋の火災予防運動・・・8ページ

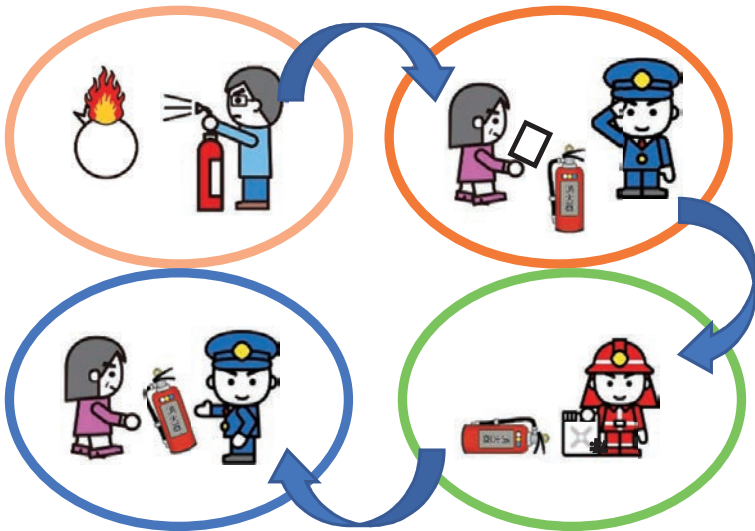
初期消火にご協力いただいた方へ

消火協力者に対する消火薬剤無償詰替等事業

西はりま消防組合では、相生市、たつの市、宍粟市、太子町及び佐用町並びに上郡町光都で発生した火災において、初期消火に協力するためにご使用になられた消火器の消火薬剤を無償で詰め替える事業を開始しました。事業所に設置されているなど、一部対象外となる消火器がありますので、申請される方はお問い合わせ下さい。

初期消火後のイメージ

- ① 協力者の消火器を使用 ② 管内の最寄りの消防署へ申請



- ④ 申請者に返却 ③ 消火薬剤の詰替等を実施

問合せ先：西はりま消防本部 警防課
☎ 0791-76-7121

令和4年(2022年)上半期(1月～6月) 災害出動件数

() 内は前年同時期の件数 単位：件

	相生 消防署	たつの 消防署	宍粟 消防署	太子 消防署	佐用 消防署	合計
火災出動	7 (4)	9 (8)	5 (15)	5 (2)	7 (10)	33 (39)
建物	2	6	1	3	3	15
林野	0	0	2	0	0	2
車両	1	2	0	0	0	3
その他※	4	1	2	2	4	13
救急出動	632 (524)	1,822 (1,510)	932 (812)	765 (691)	387 (383)	4,538 (3,920)
急病	414	1,043	557	496	225	2,735
交通事故	45	165	47	56	20	333
一般負傷	101	265	147	137	58	708
転院搬送	53	263	145	48	73	582
その他※	19	86	36	28	11	180
救助出動	21 (16)	28 (29)	17 (14)	16 (20)	9 (15)	91 (94)
火災	1	1	0	0	0	2
交通事故	5	9	7	5	2	28
水難事故	1	1	1	1	0	4
機械事故	1	1	0	1	0	3
建物事故	4	5	4	2	2	17
その他※	9	11	5	7	5	37
警戒・検索・ その他出動	17 (19)	45 (59)	46 (45)	19 (26)	21 (32)	148 (181)

※各項目の「その他」欄は記載以外の種別の件数を計上しています。

【火災】
火災件数は、33件で前年より6件減少しています。火災出動で最も多かった火災種別は、建物火災(15件、46%)で、次いでその他火災(13件、39%)、車両火災(3件、9%)、林野火災(2件、6%)となっています。

【救急】
救急件数は、4,538件で前年より618件増加しています。救急出動で最も多かった事故種別は、急病(2,735件、60%)で、次いで一般負傷(708件、16%)、転院搬送(582件、13%)、交通事故(333件、7%)、その他(180件、4%)となっています。

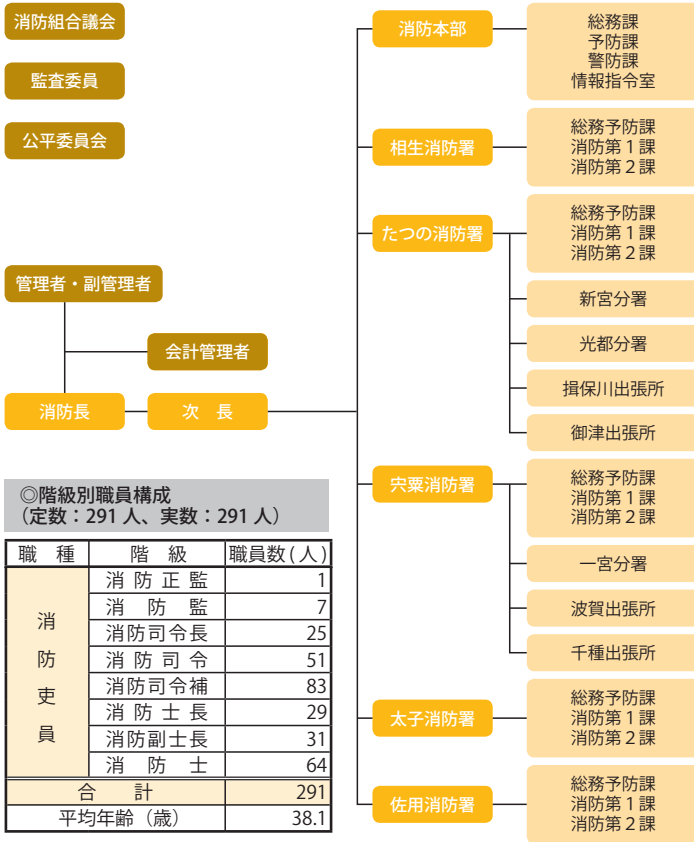
【救助】
救助件数は、91件で前年より3件減少しています。救助出動で最も多かった事故種別は、その他(37件、41%)で、次いで交通事故(28件、31%)、建物事故(17件、19%)、水難事故(4件、4%)、機械事故(3件、3%)、火災(2件、2%)となっています。

令和4年(2022年)上半期中の「火災・救急・救助の出動件数」

西はりま消防組合の組織・人事・財政状況

◎西はりま消防組合組織図

(R4.4.1現在)



◎組織構成

(R4.6.30現在)

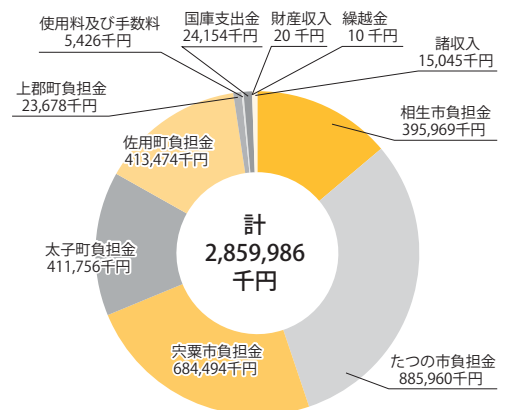
管理者	山本 実	たつの市長	
副管理者	谷口 芳紀	相生市長	
	福元 晶三	穴栗市長	
	服部 千秋	太子町長	
	庵途 典章	佐用町長	
組合議会	議長	楠 明廣	たつの市議会選出
	副議長	飯田 吉則	穴栗市議会選出
	監査委員	廣利 一志	佐用町議会選出
	議員	土井 本子	相生市議会選出
		宮艸 真木	相生市議会選出
		永富 靖	たつの市議会選出
		山下 由美	穴栗市議会選出
		松浦 崇志	太子町議会選出
		長谷川正信	太子町議会選出
		小林 裕和	佐用町議会選出
	代表監査委員	村瀬 敏紀	太子町選出
	公平委員会	日谷 聖一	相生市選出
		宗野 祐幸	太子町選出
溝端 雅孝		佐用町選出	
会計管理者	菅原 昌則	たつの市会計管理者	

◎一般会計当初予算

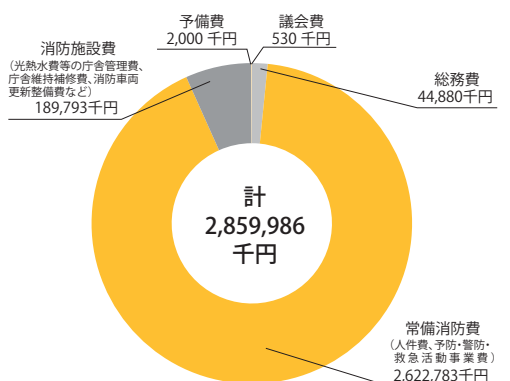
歳入 (単位:(額)千円、(比・率)%)

科目	年度	令和4年度		令和3年度		比較増減	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金		2,815,331	98.4	2,744,246	98.0	71,085	2.6
使用料及び手数料		5,426	0.2	5,697	0.2	△ 271	△ 4.8
国庫支出金		24,154	0.9	42,325	1.5	△ 18,171	△ 42.9
財産収入		20	0.0	10	0.0	10	100.0
繰越金		10	0.0	10	0.0	0	0.0
諸収入		15,045	0.5	6,884	0.3	8,161	118.6
合計		2,859,986	100.0	2,799,172	100.0	60,814	2.2

令和4年度 一般会計当初予算(歳入)



令和4年度 一般会計当初予算(歳出)



『檀特山に防火のシンボル？』
 6月11日(土)、18日(土)の2日間、太子町立歴史資料館主催の歴史探検隊「檀特山から町を眺めてみよう」が開催され、町民と消防職員が参加しました。この檀特山は、古墳群や聖徳太子ゆかりの史跡などが残る歴史ある山ですが、山火事の多い山でもありました。何か手立てはないか・・・と考えたのが防火樽なのです。そこで、平成18年に消防団、周辺自治会及び登山愛好グループ「檀特会」のみなさんの協力を得て、山中に27

歴史探検隊に参加



太子町マスコットキャラクター「ぼうじい」消防カラーVer



防火樽を囲んで



檀特山の防火樽

個の防火樽を設置するとどうでしょう、ピタッと山火事がなくなつたではありませんか・・・
 この樽の中には100ℓの水と水汲み容器が入っており、数年前に登山道脇から火が出ていたのをハイカーがこの水をかけて消火し、大事に至らなかつたことも参加者に紹介しました。
 また、4つの登山道に設置した樽には番号が書かれているので、火事やケガで119番通報する際は、この番号を言えば場所の目印となるよう工夫しています。

自主防災訓練

『イザというとき、どうすればいいの？』



北之町自主防災組織の皆さんと消防職員

自主防災組織では、定期的な訓練をとおして災害が発生したときの初動体制や自助・共助のあり方を学ばれています。

6月5日(日)に、北之町自主防災組織が災害図上訓練(DIG)を消防職員と一緒に行いました。私達の住む地域が災害にあった時、どんな危険があるのか地図を

囲んで考えると、新たに発見することもあり地域の現状を再確認することができました。

『備えあれば憂いなし』

前もって準備していれば心配する必要はないという意味です。防災についても同じ事で事前の準備が必要です。

各市町が作成するハザードマップで災害危険地域の把握、避難場所及び非常持出袋の準備・確認等、家庭内で今一度話し合い、いざというときに備えましょう。



消防職員 地域を学ぶ

トピックス

水難事故における連携強化！

相生消防署 ☎ 0791-23-7119

6月29日(水)から2日間、相生市内の海域で三署(相生消防署、たつの消防署、太子消防署)合同水難救助訓練を実施しました。この訓練は、水難事故における初動体制及び現場活動における連携強化を目的に毎年実施しております。水難救助活動では、一瞬の判断ミスが重大な二次災害にも直結するため、隊員たちは実際の災害を想定し、緊迫感のある中での訓練となりました。



近年、管内でも多くの水難事故が発生しています。不幸な事故を未然に防ぐためにも、海や川へレジャーに行く際は、命を守る方法を知っておくことと、事前の準備(ライフジャケット着用、子どもだけでは行かない等)をしていくことがとても大切です。

山の事故に備えて

宍粟消防署 ☎ 0790-62-0119

宍粟50名山をかかえる宍粟市には多くの登山者が訪れますが、道迷いや滑落等による事故も毎年発生しています。山での事故に素早く対応するため、職員が登山しながら調査し、登山ルート上の危険な場所やヘリコプターでの救出が可能な場所などの情報を書き込んだ災害活動用マップ(山マップ)を作成しています。

事故が起こらないように皆さんの準備も大切です。登山の前には、通常の準備物のほかに下記を参考にしてみてください。

登山をより安全にする物

- 下山が遅れた時の携帯用ライト
- 熊対策の鈴やホイッスル
- 夏場でも防寒着(雨具兼用)
- 万が一に備えてモバイルバッテリー

三署 危険物施設火災想定訓練！！

たつの消防署 ☎ 0791-63-3511

危険物安全週間中(6月5日から11日まで)の6月7日(火)、タキロンシーアイ(株)網干工場において、事業所と三署(相生消防署、たつの消防署、太子消防署)合同による消防訓練を実施しました。自衛消防組織による迅速な通報、初期消火及び避難誘導と消防隊による消火活動、負傷者の救出活動等を行い、危険物火災への対応力の向上を図りました。

暑い中、事業所の皆様、お疲れ様でした！！



令和4年度 危険物安全週間推進標語

「一連の 確かな所作で 無災害」

風水害に備える消防団水防講習会

佐用消防署 ☎ 0790-82-3872

6月5日(日)、佐用町消防団による水防講習会が開催され、消防職員が講師として参加しました。

佐用町では、平成21年に豪雨災害があり、多くの被害が発生した経験をもとに、豪雨災害に備える取り組みを毎年実施しています。

近年台風や集中豪雨により河川の氾濫や土砂災害が増えていくなか、佐用消防署では、消防団に土のうの作成や積み土のう工法等について実技講習を行いました。消防団員の中には初めて受講される方も多く、水防工法の大変さや重要性について確認してもらうことができました。



消防協力者へ感謝状を贈呈



●功績のあった方
いのうえ みつき
井上 光希様

●事案の概要

令和4年1月10日(月)、相生市内の国道を走行中、横転している車両を発見し、出火している車両から運転手を救出、人命救助に貢献されました。



●功績のあった方
こてら ゆきこ おの あいか
小寺 由起子様 小野 愛加様

●事案の概要

令和4年1月21日(金)、太子町内の店舗駐車場において心肺停止状態の方を発見し、迅速な119通報及び胸骨圧迫等の的確な救命処置を実施、救命に貢献されました。



●功績のあった方
かまだ えいいちろう
鎌田 英一郎様

●事案の概要

令和4年5月31日(火)、佐用町内で河川へ転落した車両を発見。すぐさま駆け付け、転覆し身動きが取れなくなった運転手に対し、頭部を保持するなど人命救助に貢献されました。

付けていますか?住宅用火災警報器
~わが家と家族を守るために~

■設置場所

住宅のすべての寝室、階段(2階以上に寝室がある場合)、台所(※お住まいの地域、建築年数によって異なります)に設置が必要です。

■維持管理

半年に1回程度を目安に点検を実施し、作動確認を行いましょう。ほこりやゴミ、虫などの侵入により、正常に作動しない恐れがあります。乾いた布で拭くなど清掃を行いましょう。

■交換時期

電池の寿命:電池の寿命がくると、「電池切れです」と音声でのお知らせか、「ピッ…、ピッ…」と短い音が一定の間隔で鳴りますので新しい電池と交換して下さい。

本体の寿命:本体の寿命は概ね10年とされています。住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の劣化などで火災を感知しなくなることがあるため交換が必要です。

住宅用火災警報器を設置した時に記入した「設置年月」、又は本体に記載されている「製造年」で確認して下さい。



危険業務従事者叙勲受章



瑞宝双光章
元西はりま消防本部次長
ふじわら ひさお
藤原 久生さん



瑞宝双光章
元佐用消防署長
つつみ としあき
堤 敏明さん

永年にわたる功績が認められ危険業務従事者叙勲を受章されました。

おめでとうございます。

女性消防士の活躍 〜西はりま地域に貢献〜

西はりま消防組合には、4名の女性職員が警防・救急・予防業務等に従事しており、幅広い分野において活躍しています。

消防士は男性の職業というイメージが強いですが、女性消防士が救急隊として、災害の最前線に出動し、傷病者の方から『女性がいて安心した』という声を掛けていただくこともあり、救急現場においても女性消防士は、心強い存在となっています。現場活動だけでなく、各事業所への立入検査、火災の原因調査など、様々な業務に新しい女性の視点を取り入れ、活躍の場を広げています。今年度も2名の女性職員を採用し、女性職員の更なる活躍に期待しています。



ヒートショックにご注意を!!

入浴中に亡くなるのは、全国で年間1万9千人と推測されています。原因の多くは急激な温度変化によって、体に大きな影響を及ぼす「ヒートショック」である可能性があります。冬場の入浴では急激な温度変化で体に負担がかかり、「ヒートショック」が起こりやすくなります。

簡単な対策をすれば、入浴中の事故を防ぐことができますので、右の「7つの対策ポイント」を心掛けながら、家族みんなでこれからの寒い季節、十分注意しましょう!!

7つの対策ポイント

- ① 湯はり時に浴室を暖める。
- ② 脱衣室を暖める。
- ③ 湯温設定は41度以下にする。
- ④ 入浴前、家族に一言かける。
- ⑤ 入浴前に水分を取る。
- ⑥ かけ湯をしてから入る。
- ⑦ お湯に浸かるのは10分以内にする。



消防まめちしき



「水難救助資器材」

Q 海や川で事故が起きた時にはどんな道具を使って助けるの？
 A 消防署には海や川での事故などに備えてゴムボートを持っているんだよ。
 Q 海や川などの事故でしか使わないの？
 A 大雨や台風などで道路が水浸しになったときは、ゴムボートを使って、人を助けに行くんだよ。
 Q ゴムボートはどうして浮くの？
 A ゴムボートは浮き輪と同じ仕組みだよ。ゴムボートの中にはたくさんの空気が入っているからね。
 Q どうやって進むの？
 A ゴムボートの後ろに船外機をつけていて、エンジンの力でプロペラを回転させて進むんだよ。

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

4つの習慣

- 寝たばこは絶対しない、させない
- ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- こんろを使うときは火のそばを離れない
- コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

6つの対策

- 出火防止
過熱防止センサー
火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は、安全装置の付いた機器を使用する
- 早期発見
定期的に点検
ボタンを押す、ひもを引く
火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 延焼拡大防止
防火カーテン、防火アームカバー、五徳
火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防火品を使用する
- 初期消火
初期消火
火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく
- 早期避難
お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく
- 地域の助け合い
防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う



令和4年秋の全国火災予防運動が実施されます

11月9日から11月15日までの一週間、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。

毎年、住宅火災によって多数の死者が発生しており、その出火原因はたばこ、ストーブ、こんろなど身近にあるものが多くを占めています。

日頃から取り組んでいただく住宅防火対策として、4つの習慣、6つの対策について考えましょう。

の対策からなる「住宅防火 いのちを守る10のポイント」を推奨しています。

皆さんの大切な命や財産を火災から守るために今一度、ご家庭の防火対策について考えましょう。

消防車・救急車の要請は、迷わず

局番なしの119番通報をしてください！

診察可能な病院を知りたいときは…

0791-76-7160 (休日・夜間病院案内) ※自動音声
0791-76-7300 (消防指令センター)

災害の情報を知りたいときは…

0791-76-7150 (災害情報案内) ※自動音声

西はりま消防組合 ホームページへのアクセスはこちら



見てね！